



藤岡 緑 議員



災害対策、おいしい水確保のため
今後浄水場整備も計画中



北伊予浄水場



問 国の水道法改正により、今後の水道事業の方針性は、また住民の生活への影響はどのようになるのかを考えを問う。

答 仙波上下水道課長

今回の水道法改正は、人材不足などの深刻化する人材不足などの課題を図るものだ。その手法の一つとして紹介された「コンセツショーン」方式は、官民連携の一種で利用料金の徴収を行う公共施設の所有権を自治体が持ち、事業の運営を民間に委ねる方式だ。民間の技術力や経営を生かした事業経営の改善や民間の資金調達、水道施設の老朽化、減少に伴う水の需要の減少、水道施設の老朽化、深刻化する人材不足などの課題を図るものだ。その手法の一つとして紹介された「コンセツショーン」方式は、官民連携の一種で利用料金の徴収を行う公共施設の所有権を自治体が持ち、事業の運営を民間に委ねる方式だ。民間の技術力や経営を生かした事業経営の改善や民間の資金調

今後の水道事業の方向性とその影響は

①安心して子どもを生み、育てることができるまちづくり
②安心して子どもを生み、育てることができるまちづくり
③賑わいと活力のあるまちづくり
④みんなで支え合うまちづくり
⑤快適で文化的でおしゃれなまちづくり

①松前中学校の改築に併せた敷地内防火水槽の設置や第9分団消防詰所の整備に向けた設計を行う。
②岡田小学校放課後児童クラブの建設や、町内の認定こども園施設整備実施事業者への助成を行う。
③「はだか麦」を活用した商品開発、質の向上ブランド化、高付加価値を生み出し新たな産業の創出を推進する。
④生涯学習の拠点施設でもある北公民館の耐震補強工事と併せて施設改修を行う。住み慣れた地域での暮らしの継続ができるよう、地域包括ケアシステムの構築、校区ごとの協議体の支援、町政懇談会を続ける。
⑤まちづくり女性会議の意見を受け街灯の整備、図書館での子供向け読み聞かせスペースの新設、「おしゃれな松前推進事

業の創出を推進する。
④生涯学習の拠点施設でもある北公民館の耐震補強工事と併せて施設改修を行う。住み慣れた地域での暮らしの継続ができるよう、地域包括ケアシステムの構築、校区ごとの協議体の支援、町政懇談会を続ける。

問

岡本由長

業」を引き続き実施する。

★これまでの3年間で着実に人口微増や出生数の増加につながっている。

『誇れるライフタウン』を目指した5つのまちづくりは一定の成果を上げているのでこれらの施策で、更なる飛躍に繋がる総仕上げの年となるよう取り組みたい。

民の健康と安全を守ることが重要なので、自ら運営することが適切と考えている。

★町長より

水道料金について、今後西古泉水源地改修などで、多額のコストが予想されるため時期は未定だが、「いずれ上がる」と発言があった。

町長一期目のまちづくり完結篇は

★町長より

水道料金について、今後西古泉水源地改修などで、多額のコストが予想されるため時期は未定だが、「いずれ上がる」と発言があった。